

交通政策関連予算について

1 令和4年度2月補正予算分

(1) 公共交通事業者運行継続奨励金

ア 目的

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも運行を継続している鉄道、路線バス及びタクシー事業者に対して奨励金を支給することにより、市民の日常的な移動手段を支える公共交通事業者を支援し、鉄道や路線バス等の公共交通を維持することを目的とする。

イ 支給対象者及び奨励金の額

(ア) 鉄道事業者 340万円／両

(イ) 路線バス事業者 40万円／台

(ウ) タクシー事業者 5万円／台

ウ 予算額

97,100千円

(2) 路線バス・臨鉄無料デー

ア 目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により利用が大幅に減少している公共交通の利用を促進するとともに、外出機会の創出による経済活動の活性化を図ること等を目的とする

イ 実施日数

6日（令和5年度実施）

ウ 対象路線

両備バス、下電バス、井笠バス、水島臨海鉄道の各路線

※除外対象路線あり。

エ 予算額

23,999千円（負担金・印刷製本費など）

(3) 環境対応ノンステップバス導入費補助金

ア 目的

新型コロナウイルス感染症拡大により経営に大きな影響が生じている路線バス事業者に対して、感染収束後の経営持続化に資する環境性能に優れたノンステップバスの導入に要する経費の一部について補助金を交付することにより、持続的な路線バスの運行を支援するとともに、大気汚染物質等の排出抑制、並びに交通バリアフリーを推進することを目的とする。

イ 補助対象者

路線バス事業者

ウ 補助率等

2／3（1台当たり16,000千円を上限とする。）

エ 予算額

32,000千円

（４）公共交通利用促進活動費助成事業補助金

ア 目的

倉敷市地域公共交通計画に基づく公共交通の利用促進に資する取組みを支援するため、実施主体となる交通事業者等に対して補助金を交付するもの。

イ 補助対象者

鉄道事業者、路線バス事業者、タクシー事業者団体

ウ 補助率等

1／2（1事業者当たり500千円を上限とする。）

エ 予算額

3,000千円

2 令和5年度当初予算分

（１）ユニバーサルデザインタクシー導入支援補助金

ア 目的

ユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図ることにより、誰もが公共交通を快適に利用することができる環境の整備を推進することを目的とする。

イ 補助対象者

タクシー事業者

ウ 補助金額

1台当たり100千円（補助限度額）

エ 予算額

1,000千円